

型番 AL91995L・AL91996L・AL91997L・AL91998L・AL91999L
AL92000L・AL92001L・AL92002L・AL92003L・AL92004L
AL92005L・AL92006L・AL92007L・AL92008L・AL92009L
AL92010L・AL92011L・AL92012L・AL92013L・AL92014L
AL92015L・AL92016L・AL92017L・AL92018L・AL92019L
AL92020L・AL92021L・AL92022L・AL92023L・AL92024L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警告		この表示を無視して誤った取り扱いをする と死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行な ってください。→器具の取付けに不備があると火災・ 感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込 まないでください。→感電・故障の原因になります。
 禁止	このような場所には取付けしないでください。 この器具は棚下・壁・床面取付可能器具です。天 井、高所、不安定な場所やベニヤ板などの強度 の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないで ください。→器具の落下によるけがの原因にな ります。  不安定な場所  補強のない場所		コード類を無理に曲げたり、ねじったり、引 張ったりしないでください。→コード類が損傷 し、火災・感電の原因になります。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用 しないでください。→火災・感電・落下によるけが の原因になります。	 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切って ください。→放置しますと火災・落下によるけがの 原因になります。工事店・電器店にご相談くださ い。

注意		この表示を無視して誤った取り扱いをする と傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らな いください。→やけどの原因になります。	 厳守	専用電源以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外 では使用できません。→火災・感電の原因になり ます。		照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で 異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が 目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器 店)による点検を実施していただき、不具合があ りましたら適切な処置を施してください。→放置 すると、火災・感電・故障の原因になります。
 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。→火災・感電の原因 になります。		照明器具の耐用年限を越えた長期使用や異物混 入のまま使用しないでください。 照明器具の耐用年限を越えた長期使用により、 合成樹脂材料の変色・黒化に至る場合があります。 黒化は、経年劣化(周囲温度、湿度、紫外線、 ほこりや虫などの付着部への光の集中等)による 変色・黒化です。燃焼現象ではありません。
	ガス機器など、温度が高くなるもの、近くへの 取付けや、器具の近くにストーブなどの高温の ものを置かないでください。また、燃えやすい ものを近づけて使用しないでください。→火災 の原因になります。		
	使用条件と異なる環境で使用すると、合成樹脂 材料の変色が促進される場合があります。		

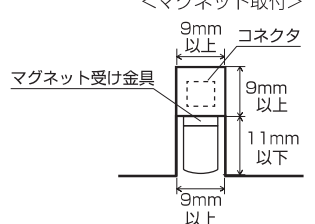
■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

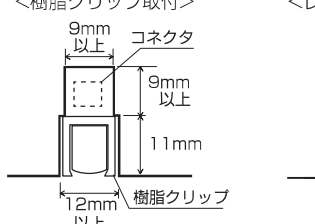
2 取付面がクロス貼りの場合
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

3 設置場所の寸法を確認する
各種取付部品ごとの最小施工寸法が確保されていることを確認する。

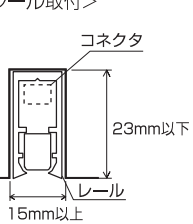
<マグネット取付>



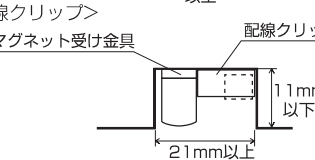
<樹脂クリップ取付>



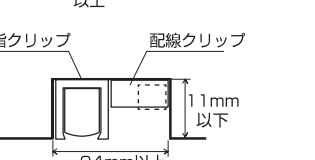
<レール取付>



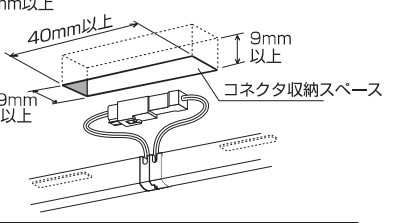
<配線クリップ>



<樹脂クリップ>



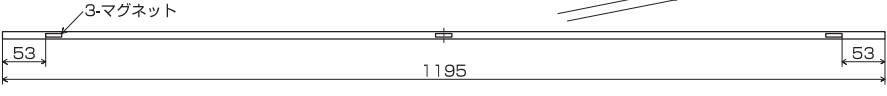
<配線クリップ>



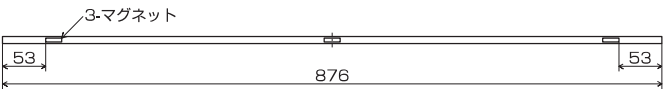
※埋込施工する場合、コネクタ収納スペースを確保してください。

4 マグネット位置
下図は器具を取付方向から見た図です。

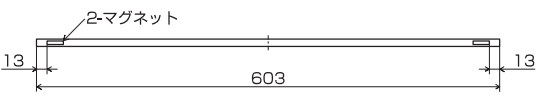
<1200タイプ>




<900タイプ>



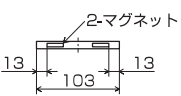
<600タイプ>



<300タイプ>



<100タイプ>



取説No.S101-134 KL／S・T-02

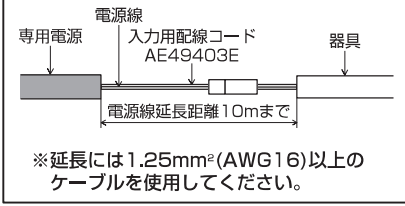
－3－

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	器具長さ	使用ランプ	専用電源
AL91995L・AL92000L・AL92005L AL92010L・AL92015L・AL92020L AL91996L・AL92001L・AL92006L AL92011L・AL92016L・AL92021L	DC24V	0.50A	11.7W	1200タイプ	LED	AE92706 AE92707 AE92708 AE92709
AL91997L・AL92002L・AL92007L AL92012L・AL92017L・AL92022L		0.36A	8.6W	900タイプ		
AL91998L・AL92003L・AL92008L AL92013L・AL92018L・AL92023L		0.25A	5.9W	600タイプ		
AL91999L・AL92004L・AL92009L AL92014L・AL92019L・AL92024L		0.11A	2.7W	300タイプ		
		0.04A	0.9W	100タイプ		

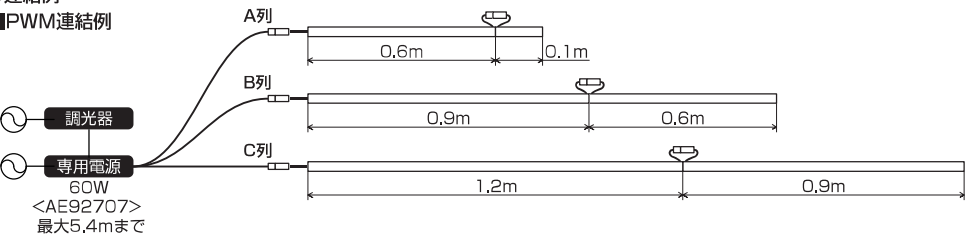
■電源との接続について

器具と電源との接続には必ず入力用配線コードを使用してください。
器具は並列接続が可能です。連結長さにて注意して余裕をもった
接続数にしてください。

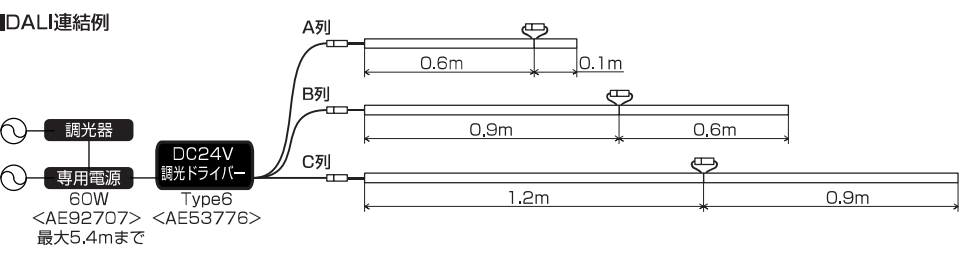


●連結例

■PWM連結例



■DALI連結例



専用電源	最大出力電力	使用可能な器具の長さ (PWM)		使用可能な器具の長さ (DALI)	
		下限	上限	下限	上限
AE92706	30W	0.1m	2.7m	0.1m	2.3m
AE92707	60W	2.7m	5.4m	2.3m	5.1m
AE92708	90W	5.4m	8.2m	5.1m	7.8m
AE92709	150W	8.2m	13.7m	7.8m	13.3m

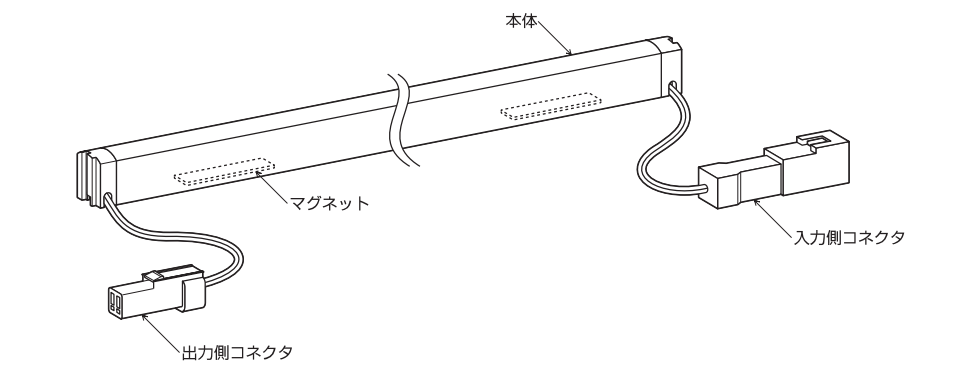
※1列あたりの器具の最大連結長さは3mです。
(AE92706は最長2.7m(PWM)、2.3m(DALI)までです。)

－2－

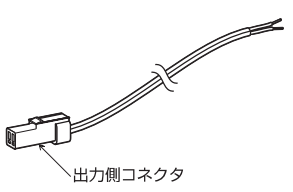
取説No.S101-134 KL／S・T-02

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

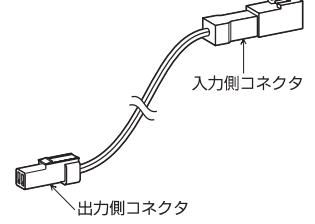
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



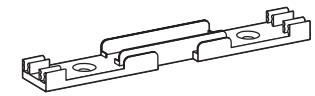
<入力用配線コード(別売)>
AE49403E(3m)



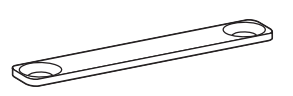
<送り用コード(別売)>
AE49404E(0.3m)




<配線クリップ(別売)>
AE49405E



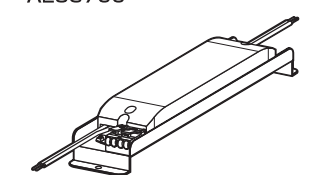
<マグネット受け金具(別売)>
AE49406E(3個入)
付属取付ネジ…6本



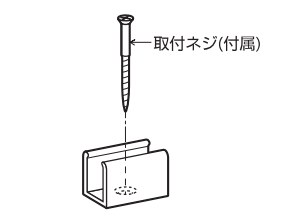
<専用電源(別売)>
AE92706・AE92707
AE92708・AE92709



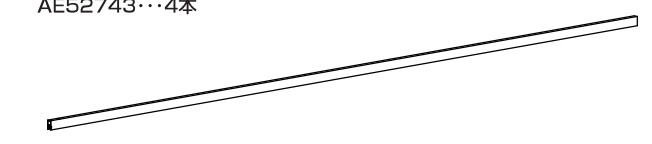
<DC24V調光ドライバー>
(IEC62386準拠)
AE53766



<樹脂クリップ(別売)>
AE50816E(3個入)



<レール(別売)>
AE52742(2m)・AE52743(1m)
付属木ネジ
AE52742…7本
AE52743…4本



－4－

取説No.S101-134 KL／S・T-02

1 本体を取付ける

■マグネットで取付ける

＜磁性のある面に取付ける場合＞
本体のマグネットで取付ける。

※取付けの際は、両端の電線を本体の切り欠き部にはめ込み、本体と金属面の間にはさまないようにしてください。

＜磁性のない面に取付ける場合＞

- ①本体のマグネット位置に合わせ、マグネット受け金具(別売：AE49406E)を取付ネジで取付ける。
- ②本体のマグネット部分をマグネット受け金具に合わせて取付ける。

※マグネットのみで天井面、高所への取付けは出来ません。
別売の樹脂クリップまたは、レールをお使いください。

■樹脂クリップ(別売：AE50816E)で取付ける

- ①樹脂クリップを付属のネジで取付ける。
- ②本体を樹脂クリップにはめ込む。

■レール(別売：AE52742・AE52743)で取付ける

施工前の確認

①設置場所を確認する

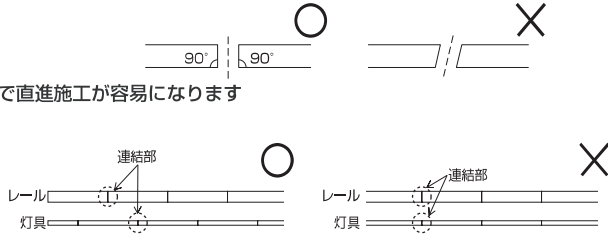
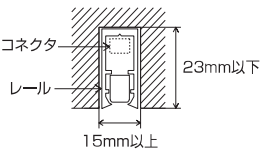
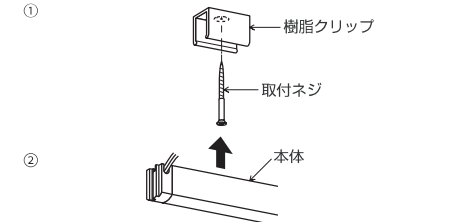
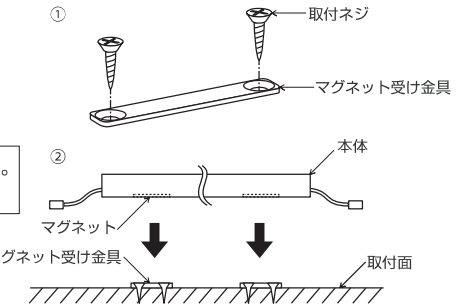
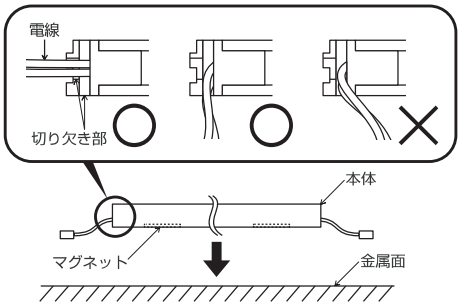
間接照明として取付ける場合は右図の施工最小寸法の間隔をあける。

②レールを切断する場合

金のか(平のか)を使用し、開口部を下向きにして直角に切断する。
切断面のカエリ、切りくずなどはきれいに取り除き、平滑に仕上げる。
直角に切断しないと連結部のガタツキ・光もれの原因になります。

③レールと灯具の連結について

連結部の位置を交互にずらすことで直進施工が容易になります



施工手順

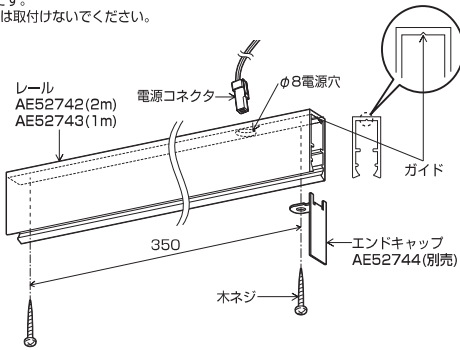
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

①レールを切断する

②電源コネクタをレール内に引き込む

③およそ350mmピッチでガイドに付属の木ネジで取付ける

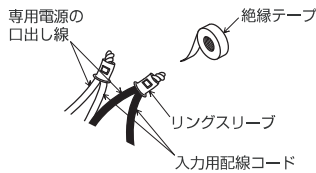
④エンドキャップをレールと一緒に共締めして取付ける



2 電源を接続する

入力用配線コード(別売：AE49403E)と専用電源(別売)の口出し線の極性を合わせて接続し、絶縁テープなどにより確実に絶縁処理を行なう。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。

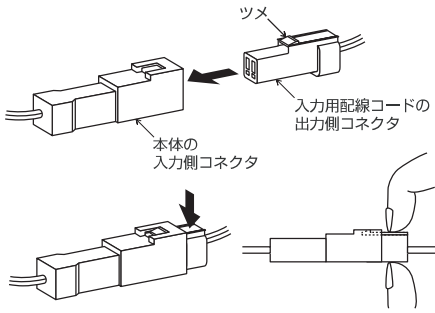


3 コネクタを接続する

入力用配線コードの出力側コネクタを本体の入力側コネクタに確実に差し込む。

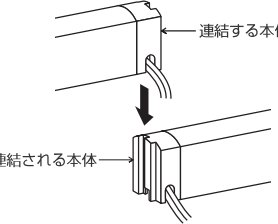
△警告 コネクタの接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。

はずす時はツメの根元を押しながら抜く。



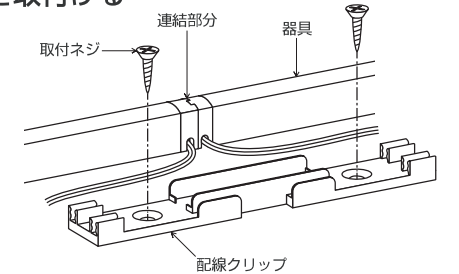
4 器具を連結する

連結する本体の端と連結される本体の端の凸凹を合わせてはめ込み、施工手順1を参考に連結する本体を取付ける。



5 配線クリップ(別売：AE49405E)を取付ける

配線クリップを器具の連結部分の近くに取り付ネジ(市販品：皿ネジ呼び2.7)で取付ける。

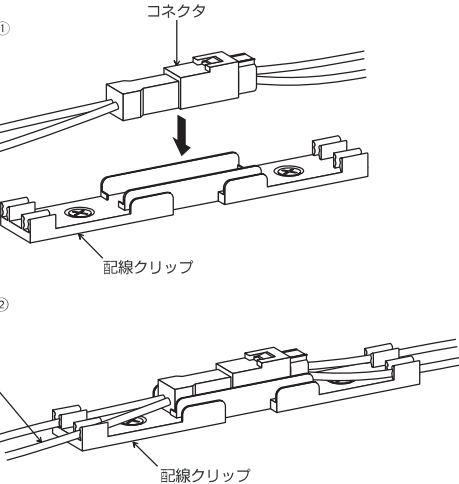


6 コネクタを接続する

施工手順3を参考にコネクタを接続する。

7 コネクタを固定する

- ①コネクタを配線クリップの中央にはめ込む。
- ②コネクタの電線を1本ずつ配線クリップの両側にはめ込む。



8 コネクタの端末を絶縁処理する

コネクタを絶縁テープで巻くなど絶縁処理をする。

9 点灯の確認を行なう

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くで電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 調光器(別売)と組み合わせて使用する際は、必ず当社指定の調光器(別売)をご使用ください。
チラツキ・誤作動の原因になります。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4個までとしてください。
壁スイッチを5個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- 光束維持時間は40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布が薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内	
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まず買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。 (ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にならない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)	

製品・お取り扱いなどのご相談は		修理・アフターサービスのお問い合わせは	
お客様相談室		サービスセンター	
ナビダイヤル (全国共通番号)	電話 0570-055123	ナビダイヤル (全国共通番号)	電話 0570-015123
	受付時間：9:00～17:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)		FAX 0570-025123
			受付時間：9:00～17:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などに変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

★長年ご使用の照明器具の点検を！			
	ご使用の際このような症状はありませんか		ご使用中 故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。

△安全に関するご注意	●深部器具及び関連機器には耐用年限があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合) ●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
------------	---

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。	
<保証について> 1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 2. ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 3. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 4. 保証期間でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。 ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 ④車両、船舶などに搭載された場合による故障及び損傷 ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合 ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 ⑦保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合 8. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 9. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。		<アフターサービスについて> 1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造・打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものではありません。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。 ※This warranty is valid only in Japan.	
保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号	
お買上年月日			
お客様様	お名前		
	ご住所		
	電話 ()		